

自分のできる “こころのケガ”の理解と手当て ～トラウマインフォームドケア入門～

のさか さちこ
講師：野坂 祐子 教授

大阪大学大学院
臨床心理士・公認心理師

10月31日(金)
14:00～
(13:30開場・15:30終了)

対 象：本学学生・本学学生の家族・大学教職員

場 所：神戸女学院大学 (詳細は10月中頃決定)

参加費：無料

警察庁によると、2023年度の児童虐待通告児童数は過去最高の12万2806人で、その中でも最も多かったのは心理的虐待でした。児童期に繰り返し虐待を受けた子どもは、こころのトラウマを負いやすく、大人になってもその影響を受けることがあります。私たちは目に見えない“こころのケガ”をどのようにケアすればよいのでしょうか。今回はトラウマ研究に造詣の深い、大阪大学大学院の野坂祐子先生を講師にお迎えし、トラウマに気づき、またトラウマをどのように自分でケアすればよいのか、についてわかりやすくお話しいたします。

申込方法

下記QRコードを読み取り、申込みフォームに必要事項を記入し、送信してください。送信された方には、後日、会場の詳細をお送りします。

lecture@kccounseling.info からのメールを受信できるように設定してください。申込み締め切りは、10月30日(木)正午です。

お問い合わせ： 神戸女学院大学 カウンセリングルーム

TEL 0798-51-8541



申し込みフォーム

自分のできる “こころのケガ”の理解と手当て ～トラウマインフォームドケア入門～

のさか さちこ
講師紹介：野坂 祐子 教授

大阪大学大学院 人間科学研究科教授
博士(人間学)、臨床心理士・公認心理師
専門は、発達臨床心理学、トラウマ研究



【略歴】

お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科 人間発達科学専攻 博士後期課程
(単位取得後退学)。人間学博士(武蔵野大学大学院)。2004年 大阪教育大学
学校危機メンタルサポートセンター 講師、2009年より同センター 准教授。2013年 大阪大学大学院
人間科学研究科 臨床教育学講座 教育心理学分野 准教授、2023年より同分野 教授。

＜社会活動＞

日本トラウマティック・ストレス学会理事、一般社団法人もふもふネット理事、一般財団法人日本児童
教育振興財団内 日本性教育協会(JASE) 運営委員、大阪被害者支援アドボカシーセンター専門支援員、
こども家庭審議会専門委員(令和6-7年)他。

主に、児童福祉や学校現場において、子どもの性暴力の被害―加害に関する臨床と研究を行う。
現在は、さまざまな領域でのトラウマインフォームドケアの実装に向けた取り組みをしている。

【参加についてのお願い】

- ・本特別講義は、原則として事前申し込み制になります。
- ・定員は、約50名を予定しております。定員になり次第、受付を終了いたします。
- ・本特別講義は、参加者による録音・録画を禁止しております。
- ・参加に際しては、大学の方針へのご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ】

神戸女学院大学 カウンセリングルーム

神戸女学院大学
カウンセリングルームwebサイト

〒662-8505 兵庫県西宮市岡田山4-1

TEL 0798-51-8541 (月～金 10:00-17:00)

E-mail lecture@kccounseling.info (特別講義専用)

